

黒潮圏セミナー

海業の時代： 漁村活性化に向けた地域の挑戦

講師：東京海洋大学 海洋科学部
教授 婁小波

- 日時 2013年1月25日(金) 15:00～16:30
 - 場所 高知大学物部キャンパス 遺伝子実験施設セミナー室
 - 問合先 黒潮圏総合科学専攻事務室 ☎088-864-5786
- 内容については、新保輝幸まで☎088-844-8251 shinbo@kochi-u.ac.jp

地域経済、特に漁村地域の活性化にご興味のある方は是非ご参加下さい

概要：

高知県には百前後の漁業集落があると言われていますが、全国的な趨勢に違わず、後継者不足や高齢化が進行し、漁業の担い手が減りつつある地域が多くなり、消滅寸前の集落さえ出てきています。しかし全国へ目を向ければ、多くの漁村においてさまざまな再生の努力が続けられており、成功を収めている地域も多々あることもまた事実です。

講演者の婁先生は、文字通り全国津々浦々、日本中の漁村を歩き、その姿を調査研究されるなかで、そこそこに伝統的な漁業でもなく、水産業でもない、新たな「なりわい」が生まれ、発展し、地域経済の中で重要な位置を占めていることを見出しました。すなわちそれは、地域の漁協や漁業者が中心となって、海洋資源や漁村の文化・伝統などの地域資源を活用し、新たな価値を付け加えて展開されるさまざまな取り組みやビジネスです。

婁先生はこのような取り組みを「海業(うみぎょう)」と名付け、漁村地域において勃興するさまざまな新たな「なりわい」を正面から捉えてトータルに理解し、今後の漁村地域経済の新たな方向性の一つとして位置付けようとしています。

このセミナーでは、漁村地域経済を支えるのにはやや限界に直面しつつある漁業や水産業に、もう一つの産業的な柱としての海業を創業し、疲弊した漁村地域の問題の解決を目指す、全国のさまざまな取り組みについて講演していただきます。

主催：黒潮圏総合科学専攻

DCセミナー指定 (博士)(文系)

黒潮圏セミナー指定 (修士)(文系)